笹中だより

伊丹市立笹原中学校　学校通信
第３号　令和２年７月１４日
編集責任者　校 長　菰 口 太 志

【 もくもく(もぐもぐ)給食スタート！】 ～笹中生はえらい～

「笹中生はえらい！ えらい！ えらい！」

（毎日の給食の様子をみての私（校長）のつぶやきです。）

６月１５日（月）より再開となった学校給食ですが、生徒のみなさん、先生方の協力のおかげで、１週目よりも１５分時間短縮ができ、２週目からは、下校時刻が早くなり、部活動の時間が増えました。本当に感謝！感謝！です。

また、今年度はコロナウイルス感染症予防対策に伴い、配膳後に、おかずやごはんなどの量を調整するのが難しいため、残食が増えるかなあ・・・と心配していたのですが、ほぼ残食はなく、本当に**「笹中生はえらい！」**と感心しています。特に、今年の１年生は、ごはん（お米）をよく食べる学年だと、評判になっています。決して無理に食べてもらうことはしていないのですが、よく食べてくれています。

さらに、食事中は、どの学年も前を向いたまま、おしゃべりをせず、「もくもく＆もぐもぐ」食べてくれています。本当は、給食の時間にみんなとおしゃべりをするのが、学校生活の中では、楽しみのひとつであるべきなんですが・・・。コロナの影響で仕方がないとは言え、窮屈な思いをさせて、本当に申し訳ないなあ、と思います。またまた、**「笹中生はえらい！」**です。

【　生徒会　第１回専門委員会　開催　】

６月２４日（水）に、今年度第１回目の生徒会専門委員会が行われました。例年であれば、３学年の各委員が１つの教室に集まって会議をするのですが、今年度は、コロナの影響で、各学年ごとの実施となりました。これも１つの工夫だと思います。

各学年ごとに行う分、生徒会本部役員である各専門委員長は、何度も何度も、担当の先生や、各学年の委員長と打合せをしていました。また、委員会終了後も、生徒会室に各学年からの報告があり、それを聞き取って、生徒会新聞**『笹パンだより』**にまとめてくれました。笹中生生徒会のたくましさを感じました。

生徒会本部役員、各専門委員長、各学年の委員長のみなさん、本当にお疲れ様でした。

（ウラ面もごらんください）

１年生部活動仮入部・正式入部　～「3年間続けよう！」～

６月１８日（木）～７月２日（木）にわたって、合計８回分の、１年生仮入部期間がありました。１年生のみなさんは、いくつくらいの部に、仮入部して体験ができたでしょうか？しっかりと自分の目で見て確かめて選ぶことができたなら、嬉しい限りです。

入学式でお話ししましたが、中学校では、「授業」「行事」「部活動」の3つで勝負する人になってほしいと思っています。特に、部活動は、「見えにくい学力」である「やる気」「思いやり」「粘り強さ」「仲間づくり」「人間性」「専門性」などが身につく「場」です。授業では得にくいものがたくさんつまっています。ぜひ、３年間継続してほしいと思います。

６月平常授業の様子 ＆ １年生部活動仮入部

（生徒会役員による朝のあいさつ運動、課題テスト、授業、給食・・・。順調！順調！）

令和２年度　前期生徒総会　～「ＩＣＴを活用して実施！」～

７月１０日（金）６校時に、今年度前期生徒総会が開催されました。体育館に全校生が集まることができないので、生徒会本部役員が事前に動画を撮影し、その動画を各クラスに設置してある電子黒板に映して、行いました。生徒会本部役員のみなさんの工夫の１つでした。

授業でもそうですが、これからも「コロナ」とは、共存していかなければなりません。色々な制約がある中で、**「できない」とあきらめるのではなく、「こうすればできるのではないか」**という**発想・想像力・創造力**が必要になります。生徒のみなさん、先生方含めて、これからも色々なアイディアが出てくることを楽しみにしています。

「コミュニティ・スクール」　～ 笹原中学校学校運営協議会 ～

平成２９年度に、伊丹市教育委員会より「コミュニティ・スクール」として認定され、今年で４年目を迎えます。今年度は、コロナウイルス感染症の影響で、「第１回学校運営協議会」の開催が例年より２か月ほど遅れ、６月１２日（金）にようやく開催できました。分散登校最終日の様子を参観していただいた後、学校からの報告事項や今後の予定をお知らせしました。

委員の皆様からは、「先生方も生徒さんも大変でしょうけどがんばってください」「学校支援ボランティアとして、お手伝いできることはしますよ」「特に、３年生が何か目標をもって学校生活が送れるといいですな」などの、励ましのことばをいただきました。今後も、学校と保護者・地域が力を合わせて、お互いに信頼し合い、それぞれの立場で、主体的に笹原中学校の子どもたちの成長を支えていくことができればと考えています。「地域の学校としての笹原中学校」づくりを目指していきます。

なお、今年度も昨年度に引き続き、以下の皆様に委員をお引き受けいただいております。

＜令和2年度　笹原中学校学校運営協議会　委員名簿＞

※名簿は五十音順

	氏 名	役職等
1	浅野　加奈江	元ＰＴＡ副会長　土曜学習スタッフ
2	伊藤　博	学識経験者　太成学院大学人間学部教授　学校関係者評価委員
3	井原　正司	学校運営協議会会長　トライやる・ウィーク推進委員　学校関係者評価委員
4	川井田　ゆりこ	ＰＴＡ会長　学校関係者評価委員
5	岸　節子	前少年進路相談員　コミュニティ笹原協議会事務局次長　前学校関係者評価委員
6	黒谷　由美	笹原小学校教頭　学校関係者評価委員
7	竹之内　基	民生児童委員　コミュニティ笹原協議会福祉部長　トライやる・ウィーク推進委員
8	常澤　辰晃	摂陽地区福祉のまちづくり協議会会長　第二美鈴自治会会長　トライやる・ウィーク推進委員
9	寺岡　とも子	人権擁護委員　学校関係者評価委員
10	泥　昭子	ＰＴＡ執行部顧問　土曜学習コーディネーター　学校関係者評価委員
11	中津　有紀	笹中ハートフルスタッフ代表　元ＰＴＡ会長　学校関係者評価委員
12	松下　勉	学校運営協議会副会長　前ＰＴＡ会長・現顧問　学校関係者評価委員
13	山本　裕幸	元ＰＴＡ会長　学校評議員
14	山本　雄二	元笹原小学校長　学校評議員
15	芳田　麻里	前少年進路相談員　トライやる・ウィーク推進委員　コミュニティ笹原協議会副会長　学校評議員
16	大町　潤子	ＣＳディレクター　元ＰＴＡ書記